



第41回

# 日本胸部外科学会 九州地方会総会



- 会期：2008年7月24日(木)～25日(金)
- 会場：KKRホテル熊本
- 会長：川筋 道雄 熊本大学大学院 医学薬学研究部 心臓血管外科学

# 第41回日本胸部外科学会九州地方会総会

## 総会会長

川筋 道雄 熊本大学大学院医学薬学研究部 心臓血管外科学 教授

## 会 期

2008年(平成20年)7月24日(困)・25日(金)

## 会 場

KKR ホテル熊本 熊本市千葉城町3-31 TEL 096-355-0121

A 会 場 五峯の間 (2F)

B 会 場 城彩の間 (2F)

C 会 場 有明・不知火の間 (1F)

D 会 場 天草の間 (1F)

展示会場 2F ロビー

## 連絡先

【会期前】 第41回日本胸部外科学会九州地方会総会事務局  
熊本大学大学院医学薬学研究部 心臓血管外科学  
〒860-8556 熊本市本荘1-1-1  
TEL 096-373-5205(5202)  
FAX 096-373-5207  
E-mail : shinzou@kumamoto-u.ac.jp

【会期中】 KKR ホテル熊本  
〒860-0001 熊本市千葉城町3-31  
TEL 096-355-0121

## 目 次

会長挨拶 .....	3
会場へのアクセス .....	4
会場案内図 .....	5
関連会議・行事のお知らせ .....	6
参加者へのご案内とお願い .....	7
座長・演者の先生へのご案内 .....	8
プログラム .....	10
演題抄録 .....	19
特別講演 I・II・III .....	21
ビデオレクチャー I・II .....	23
第7回九州呼吸器外科手術手技フォーラム .....	25
一般演題 .....	27
日本胸部外科学会九州地方会 会則・細則 .....	63
日本胸部外科学会九州地方会総会 歴代会長 .....	67
併設医療機器展示会出展社一覧 .....	68
協賛一覧 .....	69

# 会 長 挨拶



第41回日本胸部外科学会九州地方会総会

会長 川筋 道雄

熊本大学大学院医学薬学研究部 心臓血管外科学教授

第41回日本胸部外科学会九州地方会総会を2008年7月24日(木)、25日(金)の2日間、熊本市・KKR ホテル熊本で開催させていただくことになり、大変光栄に存じます。本会が当地で開催されるのは、熊本大学第一外科宮内好正教授による1984年の第17回総会以来24年ぶりです。熊本大学では、大学院部局化に伴い外科が統合・再編され、2005年に心臓血管外科・呼吸器外科・消化器外科・乳腺内分泌外科・小児移植外科の5分野がスタートしました。熊本大学の「新しい外科」にとりましても、本会は記念すべき学術集会となります。

この学会は、九州地区の心臓血管外科医、呼吸器外科医、食道外科医が一堂に会し、胸部外科疾患の最新の診断と治療について問題を提起し解決する場です。日常診療で出会う個々の症例について深く考察し、全力で治療にあたり、謙虚に反省し、明日の治療に活かす積み重ねが進歩につながります。本会では、一般口演演題と一般ビデオ演題に加え、特別講演、ビデオレクチャー(新進教授の手術手技)、セミナー(ランチョン、イブニング)、ビデオフォーラム、ウェットラボ等のプログラムを編成し、会員の知識・技術のレベル向上とともに、若い胸部外科医の教育・研修を企画しました。また、本会の初めての試みとして、市民公開講座「メタボリック症候群と動脈硬化の治療」を企画しました。

加藤清正が築き、細川家が継承した熊本城は、築城四百年を記念に本丸御殿大広間をはじめ大規模な復元工事が完成し、今春から一般公開が始まりました。熊本城が目の前に見えるホテルを学会会場としました。熊本は海や山の幸にも恵まれています。学会の合間に熊本を楽しんでいただければ幸いです。

実りある学会となりますよう多数の会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 会場へのアクセス



### 熊本駅からは市電で

- 熊本名物市電が便利です。  
駅前の市電乗り場から、  
どれに乗っても会場近くまで行きます。
1. 市電（所要時間約15分）150円  
[KKR ホテル熊本] 市役所前電停下車
  2. タクシー（約10分）約800円



### 熊本空港からは空港バスで終点まで

1. 空港バス（所要時間約50分）670円  
[KKR ホテル熊本] 市役所前下車
2. タクシー（約40分）約4,500円

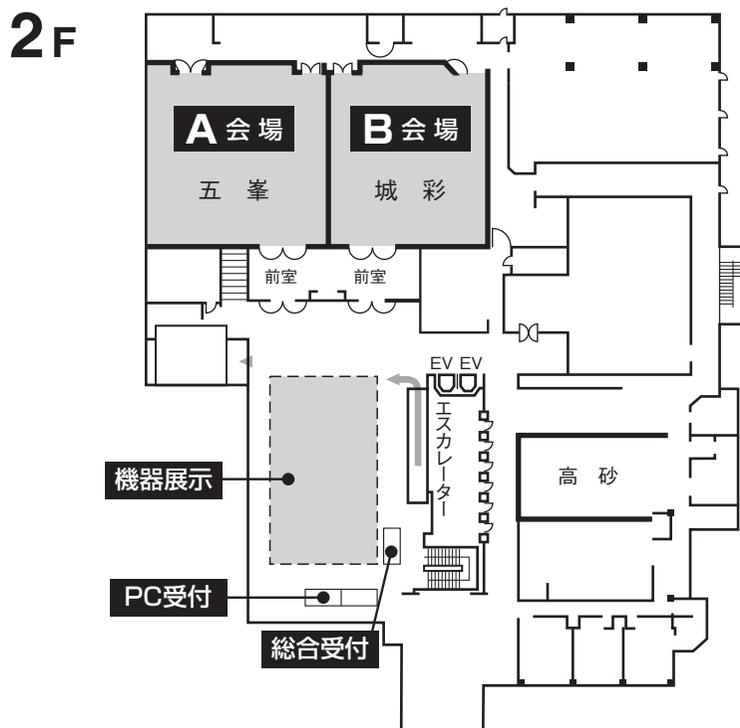
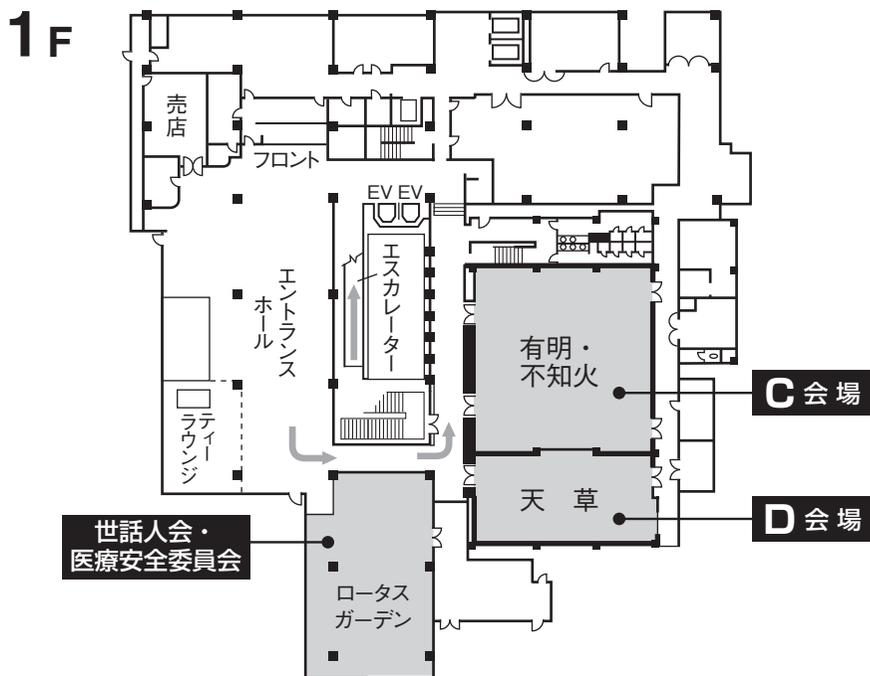


### 駐車場のご案内

KKR ホテル 有料駐車場（71台）有り。  
熊本市営辛島公園地下駐車場をご利用下さい。

# 会場案内図

KKRホテル熊本 熊本市千葉城町3-31 TEL.096-355-0121



## 関連会議・行事のお知らせ

### ■ 世話人会

日 時：平成20年7月23日(水) 15:30～16:30

場 所：KKR ホテル熊本 1階 ロータスガーデン

### ■ 評議員会

日 時：平成20年7月24日(木) 12:00～12:50

場 所：KKR ホテル熊本 1階 有明・不知火の間(C会場)

会 費：1,500円(昼食代)受付の際にお支払いください。

### ■ 医療安全管理委員会九州支部会

日 時：平成20年7月24日(木) 15:00～16:00

場 所：KKR ホテル熊本 1階 ロータスガーデン

### ■ 全員懇親会

日 時：平成20年7月24日(木) 18:30～20:30

場 所：KKR ホテル熊本 2階 五峯・城彩の間(A・B会場)

会 費：無料(多数の皆様のご参加をお待ちいたしております。)

懇親会開始までは、2階ロビー特設ウェイトニングフロアー、1階の「ロータスガーデン」  
でお待ち下さい。(ビール等のフリードリンクサービスを行います。)

## 参加者へのご案内とお願い

### ■ 参加費について

#### 参加費：5,000円

参加費は、KKR ホテル熊本2階エントランスの「受付」にてお支払いください。

※会員以外の学生・前期研修医・パラメディカルの方は無料です。ふるってご参加ください。  
専門参加証を配布します。

#### 年会費：3,000円

地方会会則第3条により、演者・本人会員及び入会希望者は必ず年会費を納入してください。

#### 評議員会費：1,500円(昼食代)

評議員会にご参加の先生は、参加費とは別に評議員会費(昼食代)として1,500円を受付にてお支払いください。

評議員会 日時：平成20年7月24日(木) 12:00～12:50

会場：KKR ホテル熊本 1階 有明・不知火の間(C会場)

### ■ 受付日時

参加費受付は以下の通りです。

第1日目 平成20年7月24日(木) 8:00～17:00

第2日目 平成20年7月25日(金) 8:00～15:00

### ■ 参加証・領収証について

会期中は必ず参加証(ネームカード)の着用をお願いします。

参加証・領収証の再発行は行いませんので、紛失や破損には十分ご注意ください。

## 座長・演者の先生へのご案内

### ■ 座長の先生へ

セッションの開始30分前までに、2階ロビーの「座長・演者受付」にお越しください。セッション開始10分前には会場内の「次座長席」にご着席ください。担当セッションは、時間内に終了させていただくようにお願いします。

### ■ 一般演題(口演)発表者の先生へ

- ご発表は、PC発表に限らせていただきます。発表データをUSBメモリーもしくはCD-Rにてお持ちください。Macintoshによる発表は、PC本体の持込みが必要です。
- セッション開始30分前までに、「座長・演者受付」にお立ち寄りの上、PCセンターにて試写を行ってください。
- 会場には、Windows Vista, PowerPoint 2007がインストールされたパソコンをご用意いたします。
- PowerPointのデータ作成においては、Windows標準フォント(MSゴシック、MS明朝等)をご使用ください。(標準フォント以外では正しく表示されない場合があります)
- アニメーション・動画の制限はありませんが、PowerPointに貼り付けている動画・音声はWindows Media Playerで再生できるように作成してください。動画のデータも必ずご持参ください。.aviファイルは再生出来ない場合がありますので、.wmv形式をお勧めいたします。
- ファイル名は「演題番号演者名.ppt」としてください。(例:041胸部太郎.ppt)
- 発表データは事前に最新のウイルス駆除ソフトで必ずチェックしてください。
- 持ち込みメディアには発表データ以外は入れないようにしてください。
- 発表時は、舞台上にPowerPoint用のキーパッド、マウス、ディスプレイがありますので、ご自身で操作をお願いいたします。
- 前演題のスタート後は「次演者席」にご着席ください。
- 発表時間は6分、質疑2分です。時間厳守でお願いいたします。制限時間終了1分前に呼鈴1回、終了時に呼鈴3回でお知らせ致します。
- ご発表データは事務局で責任をもって消去いたします。

## ■一般演題(ビデオ)発表者の先生へ

- ビデオ発表は、PC による発表に限らせていただきます。ビデオテープ持込による発表はできません。(会場に VHS ビデオデッキは準備いたしません。)
- 発表ビデオデータを CD-R、DVD、USB メモリーにてお持ちください。Macintosh による発表は、PC 本体の持込のみが必要です。
- 会場には、WindowsMediaPlayer のインストールされた PC を準備いたします。このいずれかのソフトで再生できるように作成してください。データは事前に他の PC で再生できることをご確認の上、お持ちください。(その他のビデオ形式の場合は、PC 本体の持ち込みが必要です。)
- セッション開始45分前までに、演者受付にお立ち寄りの上、PC センターにて試写を行ってください。
- 持ち込みメディアには発表データ以外は入れないようにしてください。
- 前演題のスタート後は「次演者席」にご着席ください。
- 一般演題ビデオは、発表時間7分、討論時間は3分です。時間厳守をお願いいたします。制限時間終了1分前に呼鈴1回、終了時に呼鈴3回でお知らせ致します。

## ■ PC お持ち込みの先生へ

- OS は Windows 2000 以降または、Macintosh OS X 以降に対応いたします。
- 発表30分前までに「演者・座長受付」へお立ち寄りの上、PC センターにて外部出力の確認を行ってください。PC 本体の画面に表示されても、実際に出力されない場合があります。特に、データを作成した PC がお持ち込みの PC とは別の場合にはご注意ください。
- 外部映像出力端子(ミニ D-sub15ピン[メス])付のパソコンをご用意下さい。ポートリプリケーター(映像出力端子アダプター)が必要な機種は忘れずにお持ちください。  
(例：Mac Power Book, SONY VAIO など)  
※注意：MacBook は映像出力端子アダプター(Mini-DVI からミニ D-sub15ピン [メス])の変換が付属しておりません。オプション品として購入の必要があります。
- スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいてください。動画使用時にミラーリングができない場合はプロジェクターのみの出力になります。
- バッテリー切れを防ぐために AC 電源アダプターをご用意ください。
- 万一のトラブルに備えて、データのバックアップを「CD-R」か「USB メモリー」でご用意の上、発表時にご携帯ください。

# プログラム

7月24日(第1日目)

	A会場	B会場	C会場	D会場	展示
	五 峯 (2F)	城 彩 (2F)	有明・不知火 (1F)	天 草 (1F)	2Fロビー
9:00	8:50~ 開会式 9:00~9:40 弁膜症Ⅰ 001~005 座長：中村 都英	9:00~9:32 大血管Ⅰ 023~026 座長：平山 統一	9:00~9:40 縦隔腫瘍・その他 063~067 座長：最勝寺哲志	9:00~11:30 ウェット・ラボⅠ 冠動脈バイパス手術 -グラフト開存のための must/must not-	9:00~
10:00	9:40~10:12 弁膜症Ⅱ 006~009 座長：富田 幸裕	9:32~10:04 大血管Ⅱ 027~030 座長：須田 久雄	9:40~10:12 胸壁 068~071 座長：矢野篤次郎	講師：川良 武美 三隅 寛恭 徳永 滋彦 田山慶一郎 福永 周司	
11:00	10:20~11:50 ビデオレクチャーⅠ 心 臓 座長：坂田 隆造 演者：田代 忠 富永 隆治	10:04~10:44 先天性Ⅰ 031~035 座長：塩川 祐一	10:12~10:44 胸壁・その他 072~075 座長：三浦 隆		
		10:44~11:24 先天性Ⅱ 036~040 座長：長田 信洋	10:44~11:24 肺・その他 076~080 座長：田川 努		
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナーⅠ 心臓外科手術における hANPの有効性 座長：鬼塚 敏男 演者：瀬在 明	11:24~12:04 先天性Ⅲ 041~045 座長：安永 弘	12:00~12:50 評議員会		
13:00	13:00~14:00 特別講演Ⅰ 僧帽弁手術の新たな展開 座長：青柳 成明 演者：四津 良平				
14:00	14:00~15:00 特別講演Ⅱ 日本の肺癌治療成績 は向上したか 座長：白日 高歩 演者：呉屋 朝幸			14:00~17:00 ウェット・ラボⅡ 弁膜症手術 -フリープログラム- 受講者のやりたい op、 知りたい op 講師：小柳 俊哉 吉戒 勝 末永 悦郎 金城 玉洋 山口 明満	
15:00	15:00~15:32 冠動脈Ⅰ 010~013 座長：羽生 道弥	14:40~15:12 大血管Ⅲ 046~049 座長：明石 英俊	15:00~15:40 肺悪性Ⅰ 081~085 座長：川畑 勉		
	15:32~16:04 冠動脈Ⅱ 014~017 座長：樗木 等	15:12~15:52 大血管Ⅳ 050~054 座長：井畔 能文	15:40~16:20 肺悪性Ⅱ 086~090 座長：林 明宏		
16:00	16:04~16:44 冠動脈Ⅲ 018~022 座長：森田 茂樹	15:52~16:24 大血管Ⅴ 055~058 座長：湊 直樹	16:20~17:08 気管気管支・転移性 肺腫瘍 091~096 座長：高森 信三		
		16:24~16:56 大血管Ⅵ 059~062 座長：毛井 純一	イブニングセミナー	17:10~18:10 不整脈管理における β遮断薬の役割 ~実際のノウハウを知る 座長：國吉 幸雄 演者：池田 隆徳	
17:00					
18:00					
19:00	18:30~ 全員懇親会				
20:30					

医薬品・医療機器展示

# プログラム

7月25日 金 (第2日目)

	A 会場 五 峯 (2F)	B 会場 城 彩 (2F)	C 会場 有明・不知火 (1F)	D 会場 天 草 (1F)	展示 2Fロビー
9:00	9:00~9:40 呼吸器ビデオ 097~100 座長：白石 武史	9:00~9:40 先天性IV 122~126 座長：深江 宏治	9:00~9:40 呼吸器感染症 127~131 座長：杉尾 賢二	9:00~11:30 ウェット・ラボⅢ 胸腔鏡下肺切除 講師：竹尾 貞徳 吉岡 正一	9:00~
10:00	9:40~10:30 心臓ビデオ 101~105 座長：井本 浩	9:40~11:00 ビデオレクチャーⅡ 肺・食道 座長：安元 公正 演者：永安 武 川原 克信	9:40~10:12 低侵襲・その他Ⅰ 132~135 座長：中村 克彦		
11:00	11:10~12:10 特別講演Ⅲ 学会発の医療政策 座長：伊藤 翼 演者：高本 真一		10:12~10:44 低侵襲・その他Ⅱ 136~139 座長：岡崎 幸生		
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナーⅡ 循環器領域における抗凝固 療法とリスク管理について 座長：江石 清行 演者：志賀 剛	12:10~13:10 ランチョンセミナーⅢ 進行再発非小細胞肺癌における 分子標的治療薬の最近の話題 座長：野守 裕明 演者：岡本 勇	10:44~11:08 低侵襲・その他Ⅲ 140~142 座長：森 義顕		
13:00	13:30~14:02 弁膜症Ⅲ 106~109 座長：森重 徳継	13:30~16:00 第7回九州呼吸器外科 手術手技フォーラム 肺癌に対する区域切除 とリンパ節郭清 座長：野守 裕明 演者：櫻木 徹 土谷 智史 大場 康臣 宮脇美千代 平塚 昌文 濱武 基陽 吉岡 正一	13:30~13:54 食道 143~145 座長：渡邊 雅之		
14:00	14:02~14:34 弁膜症Ⅳ 110~113 座長：小江 雅弘		13:54~14:26 周術期Ⅰ 146~149 座長：栗栖 和宏	14:00~16:00 市民公開講座 メタボリック症候群と 動脈硬化の治療 座長：川筋 道雄 講師：豊永 哲至 池田 理	
15:00	14:34~15:06 弁膜症Ⅴ 114~117 座長：山下 正文		14:26~14:58 周術期Ⅱ 150~153 座長：中山 義博		
15:00	15:06~15:38 弁膜症Ⅵ 118~121 座長：腰地 孝昭		14:58~15:30 周術期Ⅲ 154~157 座長：濱脇 正好		
16:00	16:00~ 閉会式				
17:00					

医薬品・医療機器展示

---

**特別講演 I** 7月24日(金) 13:00～14:00 A会場

座長：青柳 成明 久留米大学医学部 外科

**僧帽弁手術の新たな展開**

四津 良平 慶応義塾大学医学部 外科(心臓血管)

---

**特別講演 II** 7月24日(金) 14:00～15:00 A会場

座長：白日 高歩 福岡大学医学部 外科(呼吸器・乳腺内分泌・小児外科)

**日本の肺癌治療成績は向上したか**

**－1994年および1999年外科切除例の肺癌全国登録 Data から検討**

呉屋 朝幸 杏林大学医学部 呼吸器外科

---

**特別講演 III** 7月25日(金) 11:10～12:10 A会場

座長：伊藤 翼 福岡和白病院 院長

**学会発の医療政策**

高本 眞一 東京大学大学院 心臓外科

---

**ビデオレクチャー I [ 心臓 ] 7月24日( 日 ) 10:20～11:50 A 会場**

座長：坂田 隆造 鹿児島大学大学院 心臓血管外科(第二外科)

**DES 時代を生き残るための CABG; 多枝 OPCAB のための工夫**

田代 忠 福岡大学医学部 心臓血管外科

**心臓外科における再手術—低体温、循環停止下の開胸例を中心に**

富永 隆治 九州大学大学院 循環器外科

---

**ビデオレクチャー II [ 肺・食道 ] 7月25日( 金 ) 9:40～11:00 B 会場**

座長：安元 公正 産業医科大学 第二外科

**肺癌に対する気管支・肺動脈形成術**

永安 武 長崎大学大学院 腫瘍外科

**肺癌に対する胸腔鏡手術—区域切除を中心に**

川原 克信 大分大学医学部 第二外科

市民公開講座 7月25日(金) 14:00～16:00 D会場

座長：川筋 道雄 熊本大学大学院 心臓血管外科学

## 〔メタボリック症候群と動脈硬化の治療〕

メタボリックシンドロームと動脈硬化 -あなどれない内臓脂肪

講師：豊永 哲至 国立病院熊本医療センター 内分泌・代謝内科

切らないで治す動脈瘤治療

講師：池田 理 熊本大学医学部附属病院 放射線科

後援：熊本県医師会、熊本市医師会

# 演題抄録

---

特別講演 I・II・III

ビデオレクチャー I・II

第7回九州呼吸器外科手術手技フォーラム

一般演題

特別講演 I

7月24日(木) A会場  
13:00～14:00

座長：青柳 成明  
久留米大学医学部 外科

## 僧帽弁手術の新たな展開

四津 良平 慶応義塾大学医学部 外科(心臓血管)

リウマチ熱による僧帽弁狭窄症の手術症例が減少する一方で、変性疾患を主体とする僧帽弁閉鎖不全(MR)症例の増加に伴い、殆どのMR症例において僧帽弁形成術が治療の第一選択となっている。そのMR症例に対する外科治療戦略は国内に限らず、世界的にも新しい時代に入っていると思われる。その大きな2つのkey wordは、手術の根治性と低侵襲性である。根治性に関しては、当然のことである。低侵襲性に関しては、今日、手術適応は心不全既往の無い症例や心房細動発症・左心房拡大以前の症状の無い患者に移行している。患者側から見れば同じ質の手術内容が提供されるのであれば、より優しい低侵襲性の手術を受けたいと思うのは自然である。

当科では1998年よりPort-Access法を開始しASDを含め350例(M弁:160例)の症例を経験した。2005年より僧帽弁疾患では本法を第一選択(標準術式)のアプローチとしている。右開胸の既往や、CADなどの同時病変が有る症例は正中切開にて手術を行う。Port-Access法を標準術式に格上げできた背景には、loop technique法の導入がある。この方法により弁形成が、後尖のみならず前尖を含んだ複雑病変にも応用ができ、術者としてアプローチの選択に迷いが無くなったからである。ビデオレクチャーでは、我々の僧帽弁手術に対する標準術式となったPort-Access法によるloop technique法の僧帽弁形成術を供覧する。

特別講演 II

7月24日(木) A会場  
14:00～15:00

座長：白日 高歩  
福岡大学医学部 外科(呼吸器・乳腺内分泌・小児外科)

## 日本の肺癌治療成績は向上したか — 1994年および1999年外科切除例の 肺癌全国登録Dataから検討

呉屋 朝幸 杏林大学医学部 呼吸器外科

【はじめに】残念ながら、我が国には、肺癌を含めて癌治療の全体的な治療成績を示す国家レベルでのデータはありません。経年的に肺癌治療成績を比較検討する資料は十分とはいえませんが、いくつかの科学的論文と肺癌登録資料を根拠にし、さらに個人的な印象を加えて「肺癌の治療成績は向上したのか」について、論じてみたいと思います。

【総論】方法論20年間の変化

肺癌の治療方法には①外科治療、②がん化学療法、③放射線治療、④その他の治療法などがあります。それぞれの治療法はこの20年間にどのように変化したのでしょうか。

また、発見される肺癌はこの20年間でどのように変化してきたのでしょうか。

【各論】各論では日本の肺癌登録について以下の項目について考察します。

- 1) 日本の肺癌登録
- 2) 1994年の肺癌登録成績
- 3) 1999年の肺癌登録成績
- 4) 肺癌化学療法の成績
- 5) 肺癌の放射線治療成績

特に、日本呼吸器外科学会および肺癌学会が中心になって行った肺癌登録合同委員会の登録を中心に検討・考察します。

### 参考資料

1999年の肺癌登録成績・データ  
1994年の肺癌登録成績・データ  
肺癌診療ガイドライン  
その他論文・資料

座長：伊藤 翼  
福岡和白病院 院長

## 学会発の医療政策

高本 眞一 東京大学大学院 心臓外科

現在医療が社会的にも経済的にも種々の重圧の元で抑圧され、真に患者のための医療を遂行することが困難な時代になっている状況において、学会はもはや従来の学術団体の枠内にとどまることは許されず、社会的にも「患者のためのよりよい医療」を求めて我々胸部外科医がさらに強くなって行動することが求められていると感じられる。

**医療事故報告制度：**現在医師法21条のもと、日常診療中に患者が死亡すると異状死として医師は警察への届出を義務づけられ、刑事事件として処理されるために、医療が真に患者のためでなく萎縮医療へと導かれる危険性がある。また、外科医にとっても安心して医療を遂行できなくなってきており、若い医師が外科系のリスクの高い科を敬遠する傾向が出てきている。

厚生省から最近第3次試案が提出され、医療安全調査委員会の創設が提案された。これは医療事故の真相究明、再発防止を目的にするもので、まともな医療している限りは医師法21条による刑事訴追の危険性をなくし、患者と医師の信頼関係を復活させるものである。故意、または故意に近い悪質なものだけ警察に通知されるのであって、軽い過失を含んだ通常の医療はこの範囲内に入るものではない。この制度はわれわれ医療者が医学的なことを我々の立場から判断し支えるもので、学会員の積極的な協力が要請される。

**心臓血管外科手術の質向上への努力：**平成16年 日本心臓血管外科手術データベース機構が日本心臓血管外科学会と日本胸部外科学会を母体として発足し、現在5万件以上のデータを蓄積している。平成20年から約151施設の参加を得て、リスク調整手術死亡率が計算され、医療の質の管理などに応用され、よりよい医療への改善への礎と期待される。

**専門医制度：**専門医の数の適正化、施設の集約化、コメディカルの充実、ドクターズフィーの確立などの問題と絡んで信頼される制度設計が重要となってくる。

このように学会が自ら考え、自ら行動することがよりよい医療を求めるために必要とされている。

# 日本胸部外科学会九州地方会会則

## 第1条 総 則

1. 本会は日本胸部外科学会九州地方会と称する。
2. 本会の事務室は、九州大学大学院医学研究院臨床医学部門外科学講座循環器外科学教室に置く。

## 第2条 目的および事業

1. 本会は日本胸部外科学会の主旨にのっとり、九州地区における胸部外科学の普及、発展に寄与すると共に、会員相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 本会は年1回の学術集会を開く。学術集会の記事は、日本胸部外科学会雑誌に掲載する。

## 第3条 会 員

1. 本会は原則として九州地区に在住する日本胸部外科学会会員、及び本会の目的に賛同する医師、医学研究者をもって組織する。但し、他の地区にあつて希望する場合は会員とすることができる。
2. 本会の会員は、地方会費として一般会員年3,000円、評議員年5,000円を納入する。但し、特別な理由なく2年以上会費を滞納した場合は、評議員、一般会員ともに退会とみなす。

## 第4条 役 員

1. 本会に名誉会長を置き、評議員会の推薦により定める。  
名誉会長の任期は特に定めない。
2. 本会には会長1名を置き、評議員会の推薦により定める。  
会長の任期は1年とする。
3. 本会には世話人若干名を置き、評議員会の推薦により定める。  
任期は3年とし、再選を妨げない。世話人は会務を分掌する。
4. 本会評議員は、日本胸部外科学会評議員をもってこれにあてる。尚、他に若干名を評議員会の推薦によって補足選任することができる。  
評議員の任期は3年とする。

## 第5条 評議員会

評議員会は年1回開催し、次の業務を行う。

1. 会長、世話人の選出
2. 前年度の会計、事業報告
3. その他、必要と認めた事項

## 第6条 総会

平成13年8月3日をもって廃止とする。

## 第7条 会計

1. 本会の経費は会員の地方会費および寄付金をもってあてる。
2. 会計年度は、毎年4月1日より始まり、翌年3月31日に終る。

## 第8条 名誉会員

本会の発展に多大の功労のあった会員を名誉会員として推薦することができる。

## 第9条 特別会員

本会の発展に特に貢献された会員を特別会員として推薦することができる。

## 第10条 付則

1. 本会の会則は、総会の議を経て変更することができる。
2. この会則は昭和55年8月9日から施行する。
3. この会則は昭和57年8月7日から改正する。
4. この会則は昭和62年6月5日から改正する。
5. この会則は平成3年7月18日から改正する。
6. この会則は平成4年7月17日から改正する。
7. この会則は平成10年7月9日から改正する。
8. この会則は平成11年7月22日から改正する。
9. この会則は平成13年8月3日から改正する。
10. この会則は平成16年7月29日から改正する。

# 日本胸部外科学会九州地方会名誉会員、 特別会員、評議員に関する細則

## 第1条 名誉会員

1. 名誉会員は66歳以上の本会会長経験者あるいは、胸部外科に多大な貢献をした者とする。
2. 名誉会員該当者については事務局が会長に連絡し、世話人会で審議する。
3. 名誉会員該当者について、推薦状および履歴書を地方会総会の二週間前までに会長に提出するものとする。
4. 名誉会員は会費の納入を必要としない。

## 第2条 特別会員

1. 特別会員は66歳以上の者とする。
2. 特別会員は総会評議員歴を持つ者とする。
3. 特別会員は総会評議員を含む評議員歴10年以上の経験を持ち、教授経験者あるいは施設長(胸部外科学会指定施設・関連施設の部長)経験者とする。ただし、指定施設・関連施設に認定される前の部長経験、また医長職は、特別会員の資格に該当しないものとする。
4. 本会評議員である場合には、評議員を辞退するものとする。
5. 特別会員該当者について、推薦状および履歴書を地方会総会の二週間前までに会長に提出するものとする。
6. 特別会員は会費の納入を必要としない。
7. 但し個々の事例については、その時々世話人会で検討するものとする。

## 第3条 評議員

1. 評議員は次のとおりとする。
  - (1) 日本胸部外科学会評議員(以下総会評議員と記載する)
  - (2) 日本胸部外科学会九州地方会評議員(世話人会および評議員会の議を経て推薦、承認された者。以下推薦評議員と記載する)

2. 推薦評議員の資格は次のとおりとする。

- (1) 大学関係者は講師以上の者(原則として助手講師を除く)とする。
- (2) 学外関係者は部長、あるいは所属チーフとする。
- (3) 推薦評議員は、日本胸部外科学会会員とする。日本胸部外科学会正会員または日本胸部外科学会認定医の資格を持つ者が望ましい。
- (4) 推薦評議員になろうとする者は、総会評議員および名誉会員、特別会員からの推薦状および履歴書を、地方会総会の二週間前までに会長に提出するものとする。
- (5) 三年連続の評議員会欠席者は委任状の有無にかかわらず評議員辞退とする。  
ただし、欠席理由について個々においては検討を加えることを前提とする。
- (6) 3月31日をもって65歳を越えた場合、九州地方会総会の評議員会終了をもって、評議員は定年となる。

#### 第4条 附 則

1. この細則は、平成14年7月24日から施行する。
2. この細則は、平成16年7月29日から改正する。
3. この細則は平成17年7月28日から改正する。

## 日本胸部外科学会九州地方会総会 歴代会長

第1回	昭和43.7.7	西村 正也	九州大学 第一外科
第2回	昭和44.7.6	辻 泰邦	長崎大学 第一外科
第3回	昭和45.7.19	古賀 道弘	久留米大学 第二外科
第4回	昭和46.7.11	秋田 八年	鹿児島大学 第二外科
第5回	昭和47.7.16	赤木 正信	熊本大学 第二外科
第6回	昭和48.7.7	井口 潔	九州大学 第二外科
第7回	昭和49.6.1	脇坂 順一	久留米大学 第一外科
第8回	昭和50.7.19	西 満正	鹿児島大学 第一外科
第9回	昭和51.7.18	辻 泰邦	長崎大学 第一外科
第10回	昭和52.7.17	徳永 皓一	九州大学 心臓外科
第11回	昭和53.7.28	秋田 八年	鹿児島大学 第二外科
第12回	昭和54.7.28	浅尾 学	福岡大学 心臓血管外科
第13回	昭和55.8.9	富田 正雄	宮崎医科大学 第二外科
第14回	昭和56.7.12	古賀 道弘	久留米大学 第二外科
第15回	昭和57.8.7	吉松 博	産業医科大学 第二外科
第16回	昭和58.8.5	調 亟治	大分医科大学 第二外科
第17回	昭和59.7.6	宮内 好正	熊本大学 第一外科
第18回	昭和60.7.11	平 明	鹿児島大学 第二外科
第19回	昭和61.8.1	富田 正雄	長崎大学 第一外科
第20回	昭和62.6.5	草場 昭	琉球大学 第二外科
第21回	昭和63.8.5	掛川 暉夫	久留米大学 第一外科
第22回	平成元.8.4	伊藤 翼	佐賀医科大学 胸部外科
第23回	平成2.7.12	古賀 保範	宮崎医科大学 第二外科
第24回	平成3.7.18	大田 満夫	国立病院九州がんセンター
第25回	平成4.7.17	大石 喜六	久留米大学 第二外科
第26回	平成5.7.30	釘宮 敏定	長崎大学 心臓血管外科
第27回	平成6.7.29	吉田 猛朗	佐賀県立病院好生館
第28回	平成7.7.14	内田 雄三	大分医科大学 第二外科
第29回	平成8.7.19	安井 久喬	九州大学 心臓外科
第30回	平成9.7.24	木村 道生	福岡大学 心臓血管外科
第31回	平成10.7.9	安元 公正	産業医科大学 第二外科
第32回	平成11.7.22	綾部 公懿	長崎大学 第一外科
第33回	平成12.6.23	古謝 景春	琉球大学 第二外科
第34回	平成13.8.3	葉玉 哲生	大分医科大学 心臓血管外科
第35回	平成14.7.25	白日 高歩	福岡大学 第二外科
第36回	平成15.7.31	青柳 成明	久留米大学 外科
第37回	平成16.7.29	鬼塚 敏男	宮崎大学 第二外科
第38回	平成17.7.28	坂田 隆造	鹿児島大学 第二外科
第39回	平成18.7.27	瀬瀬 顯	九州厚生年金病院 副院長(心臓血管外科)
第40回	平成19.7.26	藤田 博正	久留米大学 外科
第41回	平成20.7.24	川筋 道雄	熊本大学 心臓血管外科

## 併設医療機器展示会出展社一覧

(五十音順)

アルフレッサファーマ(株)  
エドワーズライフサイエンス(株)  
(株)河野製作所  
コスモテック(株)  
CSL ベーリング(株)  
(株)ジェイ・エム・エス  
ジャパンゴアテックス(株)  
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
泉工医科工業(株)  
センチュリーメディカル(株)  
セント・ジュード・メディカル(株)  
ソーリン(株)  
タイコヘルスケアジャパン(株)  
テルモ(株)  
(株)トライテック  
日本エー・シー・ピー(株)  
日本メドトロニック(株)  
日本ライフライン(株)  
(株)バイタル  
平和物産(株)  
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)  
(株)ユニメディック

## 協賛一覧

(五十音順)

エーザイ(株)  
エドワーズライフサイエンス(株)  
エム・シー・メディカル(株)  
小野薬品工業(株)  
オリンパス(株)  
化学及血清療法研究所  
九州メディカルサービス(株)  
(株)ジェイ・エム・エス  
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
CSL ベーリング  
泉工医科工業(株)  
センチュリーメディカル(株)  
セント・ジュード・メディカル(株)  
ソーリン(株)  
第一三共(株)  
タイコヘルスケアジャパン(株)  
田辺三菱製薬(株)  
中外製薬(株)  
テルモ(株)  
トーアエイヨー(株)  
鳥居薬品(株)  
日本光電工業(株)  
日本メドトロニック(株)  
日本ライフライン(株)  
ファイザー(株)  
平和物産(株)  
(株)メディカル・アプライアンス  
ロシュ・ダイアグノスティックス(株)

## 第41回 日本胸部外科学会九州地方会総会

---

会 長：川筋 道雄

事務局：熊本大学大学院医学薬学研究部 心臓血管外科学  
〒860-8556 熊本市本荘1-1-1  
TEL:096-373-5205(5202) FAX:096-373-5207

印 刷：Next COMPANY **Secand** 株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL:096-382-7793 FAX:096-386-2025



41sh  
KUMAMOTO

- 事務局／第41回日本胸部外科学会九州地方会総会事務局  
熊本大学大学院医学薬学研究部 心臓血管外科学  
〒860-8556 熊本市本荘1-1-1  
TEL 096-373-5205(5202) FAX 096-373-5207